



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ



第215号

トピックス

「聞こえの相談」開設日時が変わりました

令和7年度より、「聞こえの相談」開設日が月曜～金曜の9時～17時となり、予約をお受けしやすくなりました。

聞こえに関するご不安や、医療機関受診前に情報を知りたいなど、言語聴覚士(ST)や、聴覚障害者相談員などの専門の相談員がお話をお聞きします。相談の結果、必要な方には補聴器相談医や医療機関等へお繋ぎしています。(聴力検査、診断等は行っておりません。)

横浜市内在住の方なら、無料で相談できます。(障害者手帳の有無は問いません。)ご本人からはもちろん、家族や友人、支援者からの相談もお受けします。

そのほか、聞こえに関する機器も展示しており、ご紹介もいたします。まずは、お気軽にお問い合わせください。

<ご相談内容の一例>

- ◆最近、聞き返しが増えた
- ◆音はわかるが、何を言っているかわからない
- ◆補聴器はどんなものを買えばいいのか
- ◆家族が聞こえにくく、どう対応すべきか・・・など

「聞こえの相談」のご案内

【日時】月曜～金曜 9時～17時(事前予約制)

【場所】横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 相談室

【予約・問合せ】

TEL:045-475-2057 FAX:045-475-2059

メール: rapport.soudan@yokohama-rf.jp

※件名に「聞こえの相談」と入れてお送り下さい

「聞こえの相談」
してみませんか？

言語聴覚士(ST)や
聴覚障害者相談員等が
専門の相談員がお話をお聞きします。

「聞こえの相談」のご案内

日時	相談員
月曜～金曜 9時～17時 (休日はお休みです)	横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 相談室

予約・問い合わせ
TEL:045-475-2057 FAX:045-475-2059
メール: rapport.soudan@yokohama-rf.jp

※相談員の名前と写真が掲載されています。
※相談員の名前と写真が掲載されています。

「聞こえの相談」は、横浜聴覚障害者支援センター(第二期)に位置付けられた「聴覚にわたるあんしん施設」の事業です。

YRS 横浜聴覚障害者支援センター

令和7年度も「聞こえの相談交流サロン」を開催します。

聞こえにくい方やそのご家族が、交流や情報交換できる場として開催してきましたが、今年は、テーマごとに分けて3回にわたり開催します。

◇第1回 7/1(火)13時30分～15時30分「要約筆記や音声認識アプリを使ってみよう」

◇第2回 11/4(火)13時30分～15時30分「読話を体験してみよう」

◇第3回 3/6(金)13時30分～15時30分「難聴者の体験談を聞いてみよう」

各回、20人定員のため、お早めにお申し込み下さい。

募集中

聞こえない聞こえにくい社会人のための講座

昨年からスタートした本講座を、令和7年度はさらに拡充して実施します。

20代～50代の働き世代の聴覚障害者向けの企画です。職場での人間関係、周囲の方とのコミュニケーションにお悩みの方、心が疲れてしまっている方、休職中の方、または、こころの健康やストレスへの対応について知識を高めたい方、ぜひご参加ください。

同じような不安や困りごとを感じている、聞こえない、聞こえにくい皆さんが集まり、ともに学び、情報交換の場となればと考えております。もちろん手話通訳や要約筆記もつきますので、安心してご参加いただけます。

今年度は8月と12月に以下の日程で開催します。お仕事をお持ちの方でも参加しやすいように、日曜日と平日夜間の開催です。また、「お仕事個別相談会」では、仕事に関するさまざまな相談を個別にお受けいたします。いずれも予約制です。詳しくは以下をご参照ください。

【予約・問合せ】 TEL:045-475-2057 FAX:045-475-2059

メール: rapport.soudan@yokohama-rf.jp 横浜ラポール相談担当まで

<社会人向け講座> 定員15人 会場:横浜ラポール3階ラポール座

第1回 テーマ:「きこえない・きこえにくい人たちの『こころの健康』」

講師: 舘脇千春さん(ろう者、認定精神保健福祉士)

日時: 8月24日(日)14時～15時30分(受付13時30分～)

第2回 テーマ:「職場でのコミュニケーション」

講師: 就労支援事業所 atGP ジョブトレ大手町 聴覚障害コース支援員

日時: 12月12日(金)18時30分～20時(受付18時～)

<昨年度の講座の様子>



<お仕事個別相談会> 場所: 横浜ラポール相談室

第1回 7月11日(金)①14時～②15時～③16時～④17時～⑤18時～(各枠2人まで)

第2回 10月25日(土)①10時～②11時～③13時～④14時～⑤15時～(各枠2人まで)

※ご相談は、ラポールの相談員と就労支援事業所 atGP ジョブトレ大手町の聴覚障害コース支援員が対応します。

事業報告

出前講座

磯子区シニアクラブ連合会より、5月29日(木)に開講されるシニア大学の講座として依頼をいただきました。『加齢性難聴について』を講演テーマとし、受講者は21人でした。

内容は聞こえのセルフチェックに始まり、聞こえや加齢性難聴について、補聴器選びのポイント、コミュニケーションにおいて配慮すべきポイントについて説明しました。

参加者の皆様が講演を熱心に聴講され、こうした内容がより求められていることを実感しました。加齢性難聴に関する知識が広がることによって、聞こえに関する悩みが解消され、生きやすい社会づくりの一助となるよう、これからも日々精進してまいります。



事業報告

通訳者研修

◇要約筆記者研修

令和7年度の要約筆記者研修は、1年次研修が4月22日(火)から、現任研修は5月14日(水)からスタートしました。1年次研修は4月～6月に手書き3回、パソコン6回の研修を終え、7月以降は要約筆記者として現場への派遣が始まります。

現任研修の5月の初回では要約筆記を基本から振り返ることを目的として実施、手書きでは日頃の疑問を共有し合うとともに、OHCのセッティングの再確認を行いました。パソコンでは要約についての各自の意識を共有し合い、それを踏まえた実技を行いました。

また、5月から2月までの1年間、手書き、パソコンそれぞれ全9回(うち2回は合同研修)を予定しています。実技研修はもちろん、難聴者協会のご協力もいただきながら、対人支援や事例検討にも取り組み、さらなる研鑽を積み重ねていきます。



◇手話通訳者研修



令和7年度手話通訳者研修が5月の1年次研修を皮切りにスタートしました。令和7年度の手話通訳者研修は、「登録1・2年次」「全体研修(要約筆記者との合同研修含む)」「課題別の派遣場面(映像配信・医療・講演)、実技ブラッシュアップ(聞きとり・読みとり)」の全27回を計画しました。今年度も、知識や情報を共有するとともに、現場さながらの実践と事例検討などを行い、日ごろの業務につなげていきます。

現任研修については、時機を見ながら順次にご報告していく予定です。

参加報告

関東ろうあ者相談員連絡会総会

5月16日(金)、標記連絡会総会が東京都障害者福祉会館にて開催されました。13事業所17人の会員の参加があり、当施設から3人が参加しました。総会では代表挨拶、新会員の紹介、令和6年度事業・会計・会計監査報告、令和7年度の事業計画、予算案が承認され、新事務局、監事が承認されました。今年度は、総会を含め4回、ピアグループスーパービジョン、防災・災害支援、就労支援などの内容で研修会を開催する予定です。

～ 職員の異動 ～

5月1日付

【新採用】

熊田 侑希(くまた ゆうき) : 聴覚障害支援員 派遣事業担当

小林 志奈(こばやし しな) : 非常勤職員 派遣事業担当

